

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しく安全にお使いください。  
お読みになった後は大切に保管し、必要なときにお読みください。

## 安全上のご注意

## 必ずお守りください

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のように区分し、説明しています。

**警告** この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示します。

**注意** この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。

## 警告

## 注意

## 本体について

## 本体について

**分解、改造しない**  
機器が故障し、やけどや火災の原因になります。

**異常に温度が高くなるところに置かない**  
・機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。  
・夏季の車中や直射日光のあたるところ、暖房器具の近くでは特にご注意ください。

**幼児やペットなどに誤って触らせない**  
やけどや大けが、火災の原因になることがあります。

**磁気の影響を受けやすいものを近づけない**  
・スピーカーの磁気の影響でキャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

**本体内部に水や異物を入れない**  
機器が故障し、火災や感電の原因になります。

**音量を上げすぎない**  
・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと聴力に悪い影響を与えます。

**交流100Vで使用する**  
AC100V以外での使用は、火災・感電や破損の原因となります。

**不安定な場所に置かない**  
・振動、衝撃の多い場所、ぐらついた台などの上、傾いた所など不安定な場所に置くと、落下の恐れがあり、故障の原因になります。

**通風口をふさがない**  
内部に熱がこもり、火災の原因となります。  
通気の良い場所に正しく設置してください。

**本体をベンジン、シンナーなどで拭かない**  
・変形、変色の原因になります。

## 電池について

## 電池について

- 電池が液漏れしたときは素手で液にさわらないでください。液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。
- 電池の液が目に入ったときは、こすらずに多量のきれいな水で洗い流し、ただちに医師の治療を受けてください。
- 火中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
- 乾電池は充電しないでください。
- 指定された種類以外の電池は使用しないでください。
- 電池の⊕ ⊖ の方向を表示に従い正しくセットしてください。
- 電池を鍵、クリップ、コインなどの金属類と一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- 新・旧および異なる種類の電池を混ぜて使用しないでください。
- 液漏れした電池は使用しないでください。
- 外装フィルムのはがれた電池は使用しないでください。

- 火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温になる場所で使用、保管、放置しないでください。
- 電池を落下させたり、投げつけたり強い衝撃を与えないでください。
- 電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしないでください。
- 電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。
- 使用済みの電池は環境保全のため、不燃物としてお住まいの地域の所定の方法で処分してください。
- 使用済みの電池は必ず本体から取り出してください。
- 長期間ご使用にならない時は、電池を取り外して保管してください。

## 使用上のご注意

## 電源コードについて

- ・電源コードの上に物を載せたり、ステップルを打ち込まないでください。  
【ショート・感電・火災・故障の原因】
- ・電源コードの抜き差しは必ずプラグ本体を持って行ってください。【断線による火災の原因】
- ・定期的に電源プラグを抜き、乾いた布でホコリを取り除いてください。  
また、長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・本品に付属の電源コードは他の機器に使用しないでください。
- ・電池で使用する場合は、電源コードをコンセント及び本体電源ジャックの両方から取り外してください。

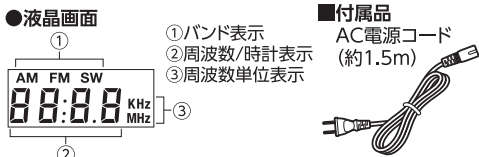
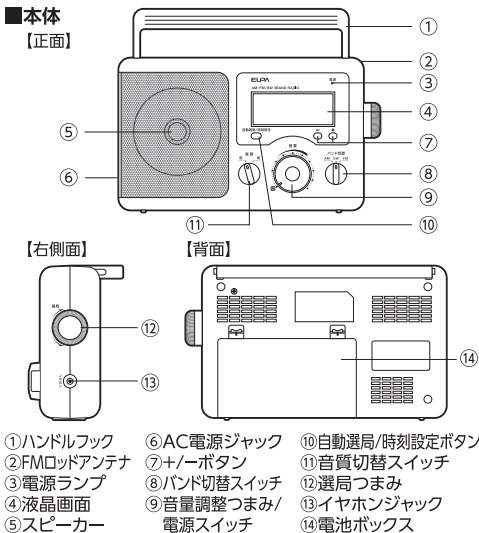
## 仕様

同調方式：デジタル同調  
受信周波数：AM:522~1620kHz  
FM:76~95MHz  
SW:3~30MHz ※10kHz調整  
スピーカー：直径90mm 丸型 8Ω 2W  
出力端子：φ3.5mmミニジャック  
※音声はモノラルです。  
電源：DC6V 単一形アルカリ乾電池  
×4本(別売)  
AC100V 50/60Hz  
消費電力：6W  
外形寸法(約)：幅258×高さ151×奥行95(mm)  
質量：約740g(電池除く)  
付属品：AC電源コード(約1.5m)  
電池持続時間：※アルカリ乾電池使用時  
(JEITA) ※電池の性能、使用条件により電池持続時間は短くなる場合があります。

バンド	スピーカー使用時	イヤホン使用時(目安)
AM	約220時間	約350時間
FM	約230時間	約400時間
SW	約220時間	約350時間

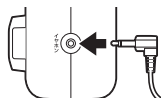
※仕様及び外観・外装は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。  
※製造には万全を期しておりますが、万一不具合のあった場合は良品と交換いたします。  
それ以外の責はご容赦ください。

## 各部の名称



## イヤホンの接続

市販のイヤホンを本体右側面のイヤホンジャックに奥までしっかり差し込みます。  
 ※イヤホンを接続するとスピーカーからの音声は出力されません。  
 ※音声はモノラルです。ステレオイヤホンを接続した場合も両耳でモノラル音声が再生されます。  
 ※地デジTV用片耳イヤホンはご使用になれません。  
 ※使用中に接続するときは、音量を下げてください。

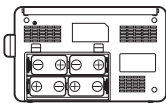


## 乾電池で使用する場合

下記の手順で本体に電池を入れて使用できます。

### ●電池の入れ方

①本体背面の電池カバーを外します。単一形アルカリ乾電池×4本を本体の⊕⊖表示に従い正しく入れます。



②電池カバーを元に戻します。

### ●電池交換時期の目安

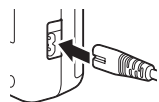
- 音がはずんだり、小さくなったとき
- ラジオが受信しにくくなったとき
- 電源が入らなくなったとき

電池交換の際は、全て新しい電池に交換してください。

## AC電源で使用する場合

本体左側面のAC電源ジャックに付属のAC電源コードを接続しプラグを壁のコンセント等に差し込みます。

※電池は必ず抜いてください。

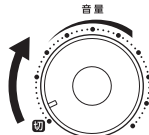


## ラジオを聴く

あらかじめ、液晶画面に貼ってあるフィルムをはがしてください。

### 1 電源を入れる

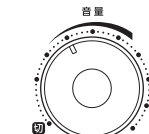
音量調整つまみを回します。(電源ランプが赤く点灯します。)



### 2 音量を調整する

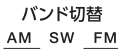
音量調整つまみを回して音量を調整します。

※はじめから音量を上げすぎないでください。突然大きな音が出て聴覚に影響を及ぼす原因となります。



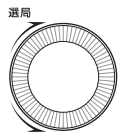
### 3 バンドを切り替える

バンド切替スイッチを「AM」または「FM」、「SW」に合わせます。



### 4 選局する

選局つまみを回してお好みの放送を選びます。



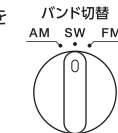
## 音質を調整する

音質切替スイッチで高音強調・低音強調の切り替えができます。



## ラジオ放送を自動的に選局する

①電源ONの状態、バンド切替スイッチを回して自動選局をしたいバンドに切り替えます。



②受信状態が良くなるようにアンテナを調節します。

③自動選局/時刻設定ボタンを長押しすると、液晶画面の周波数が変化しスキャンが開始されます。スキャンされた各放送局は自動で登録され、プリセット番号が割り当てられます。(最大50局まで登録可能)  
 ※スキャン中は本体の操作を行わないでください。  
 ※スキャンを途中で中断したい場合は、バンド切替スイッチまたは選局つまみを操作してください。

④スキャンが完了すると、プリセット番号「P01」に登録された放送局が受信されます。



⑤「+」または「-」ボタンでプリセット番号を変更し、登録された放送局を選びます。



## 5 アンテナを調節する

### AM放送

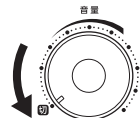
本体の向きを最も受信状態の良い方向へ向けてください。  
 ※建物や乗り物の中では電波が弱まり、聞こえにくくなります。できるだけ窓際でお使いください。

### FM/SW(短波)放送

ロッドアンテナを伸ばして長さ、角度を調整してください。

## 6 電源を切る

音量調整つまみをカチッと音がするまで切側に回します。(電源ランプが消灯します。)



## ラジオNIKKEIを受信される場合

- ①バンド切替スイッチを「SW」に切り替えます。
- ②選局つまみを回し、下表を確認してお好みの放送局の周波数に合わせます。

※液晶に表示される受信周波数は小数第2位までです。

※時間帯や季節、周囲の環境により屋外でも受信が困難な場合があります。

ラジオNIKKEI受信周波数(MHz)	第1放送	第2放送
	6.055〔補完〕3.925、9.595	6.115、3.945〔補完〕9.760

※時間帯によって受信周波数は変動します。詳細はラジオNIKKEIのホームページをご参照ください。

## 現在時刻を設定する

時計表示は電源OFF時のみです。

①電源OFFの状態、自動選局/時刻設定ボタンを長押しします。



②液晶画面の「時間」の数字が点滅し、「時間」の設定になります。「+」または「-」ボタンで「時間」を合わせます。  
 ※1回押すたびに1時間ずつ進んだり(+)/戻ったり(-)します。長押しすると「時間」の数字が速く切り替わります。  
 ※しばらく操作を行わないと元に戻ります。

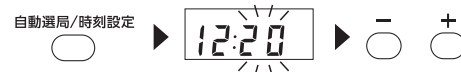
①からやり直してください。



③再度自動選局/時刻設定ボタンを押すと「分」の数字が点滅し、「分」の設定になります。「+」または「-」ボタンで「分」を合わせます。

※1回押すたびに1分ずつ進んだり(+)/戻ったり(-)します。長押しすると「分」の数字が速く切り替わります。

※しばらく操作を行わないと元に戻ります。①からやり直してください。



④再度自動選局/時刻設定ボタンを押すと、時刻設定は完了です。

※電池またはAC電源コードを抜くと、時刻設定はリセットされます。

## 故障かな?と思ったら

### 音がない

- 電池が入っていますか?
- 電池が消耗していませんか?
- 電池が正しい向きで入れられていますか?
- AC電源コードのプラグがコンセントに差し込まれていますか?
- 音量が最小になっていませんか?
- イヤホンが接続されたままになっていませんか?
- イヤホンが奥まで差し込まれていますか?

### 雑音が入る

- 電池が消耗していませんか?
- アンテナを調整していませんか?
- 近くで携帯電話を使用していませんか?
- テレビやパソコン、蛍光灯などの近くでAM放送を受信していませんか?

※本体を他のラジオやテレビなどの電気製品の近くで使用すると、互いに干渉し合って雑音が入ることがあります。

## お手入れ

汚れた時は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい時は、中性洗剤を含ませた布で拭いてから乾拭きしてください。

※ベンジンやシンナーなどの揮発性のもので拭いたりしないでください。